

CASBEE® 広島

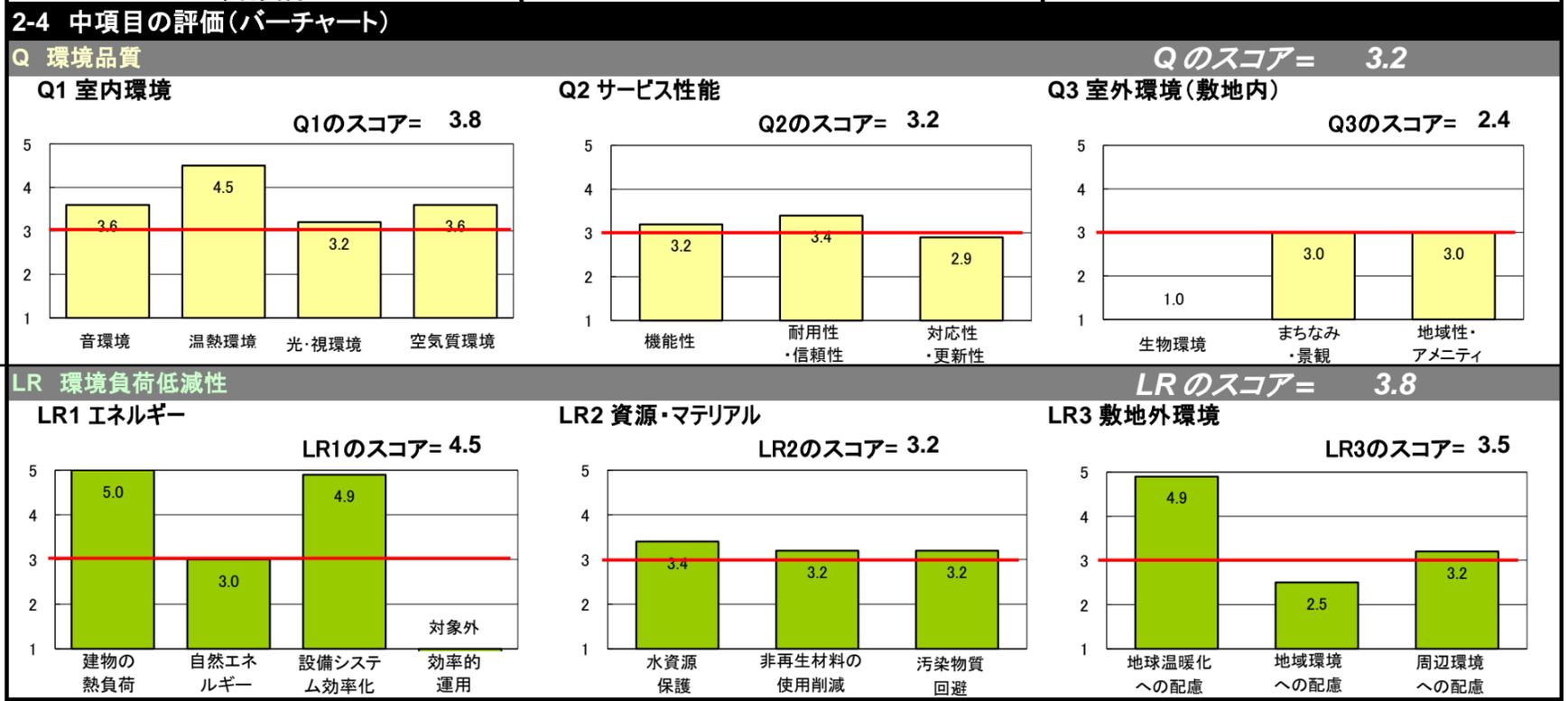
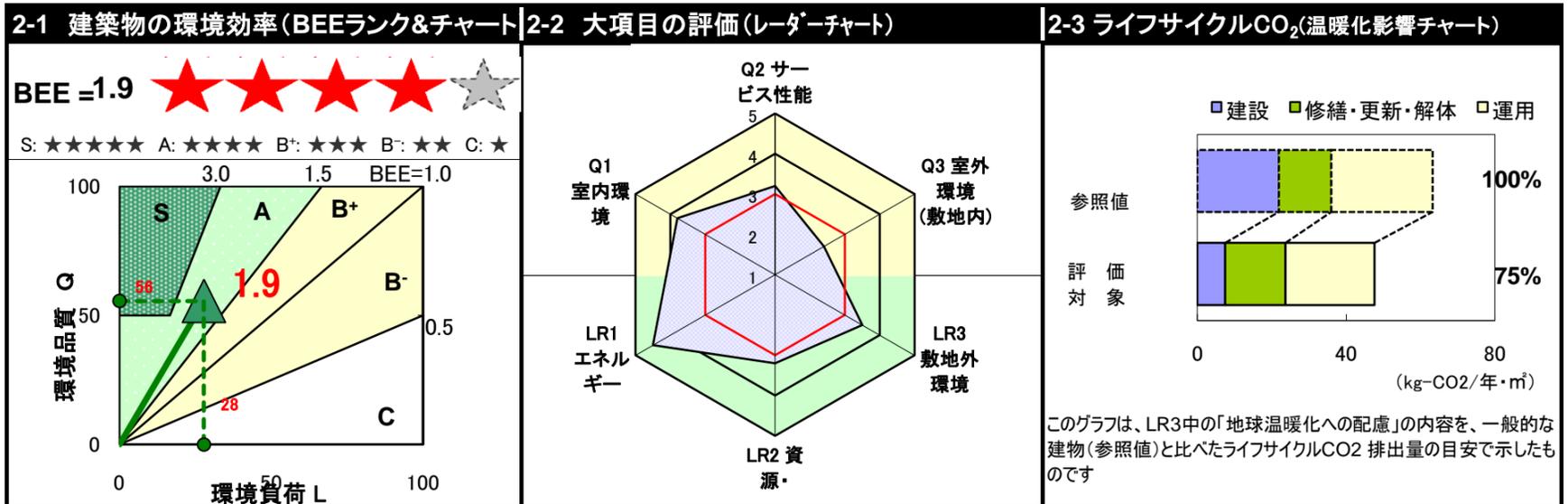
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ザ・パークハウス広島駅前通り	階数	地上19F
建設地	広島市南区稲荷町1番14号	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	432 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年3月 予定	評価の実施日	2011年7月26日
敷地面積	1,030 m ²	作成者	(有)Jib建築設計工舎 多森 浩
建築面積	727 m ²	確認日	2011年7月10日
延床面積	10,264 m ²	確認者	



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.8

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.3	スコア = 1.9	スコア = 3.2
設計の計画上特段に配慮した事項 住宅性能評価 省エネルギー対策等級は最高等級の4相当を確保。// 高効率化を計る為、エコジョーズを採用している。// 節水型給水器具及び節水型便器を採用している。/ CO ₂ が排出されにくい設計としている。	設計の計画上特段に配慮した事項 沿道に面して極力緑地を設けている。/ 適切な数量の駐車・駐輪スペースを確保している。	設計の計画上特段に配慮した事項 住宅性能表評価劣化対策等級における等級相当を確保。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される